2007 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
基礎ゼミナールⅡB	人間人社２回生	井上　徹

授業テーマ

読み、まとめ、発表する。

授業の概要と目標

心理学関係の書物をできるだけ多く読むことがゼミの目標です。書籍を分担して読み、各自でレジメ（発表のための要約原稿）を作り、ゼミの時間に発表します。書かれている内容を的確に要約し、短い時間に分かりやすく説明することはいろいろな場面で必要になってきます。日頃の発表を通してそれに習熟します。

評価方法

出席状況（３０%）　＋　ゼミでの発表（４０%）　＋　レポートの内容（３０%）　　ゼミを欠席するなどもってのほかです。

テキスト	著者	出版社
下記の通りです。		

参考書	著者	出版社

授業スケジュール・内容

各自がゼミや課外で行う事柄は次の通りです。

１．文献を読み、関連する情報を探す。
２．レジュメ（発表のための要約）を作る。
３．ゼミの時間に発表する（1 人、２０分間）
４．質問を受け、それに答える。
５．自が発表や本の内容から考えることを述べ合う。
６．ログ（読書記録）を作る。

（注意）予定された発表ができない場合は、ゼミを欠席したのと同じ扱いにします。

スケジュール

１．基礎ゼミⅡ（後期）へのオリエンテーション
２．鈴木寛次 2003 異文化間コミュニケーションの技術(講談社＋α新書)
３．市川伸一 2001 学ぶ意欲の心理学(ＰＨＰ新書)
４．正高信男 2005 考えないヒト(中公新書)
５．山紘久 2002 悩みのコントロール術(岩波アクティブ新書)
６．山鳥重 2002 「わかる」とはどういうことか（ちくま新書)
７．後期のまとめ

予定している書籍が手に入りにくい場合、新しく興味深い書籍が出版された場合には、本を差し替えます。